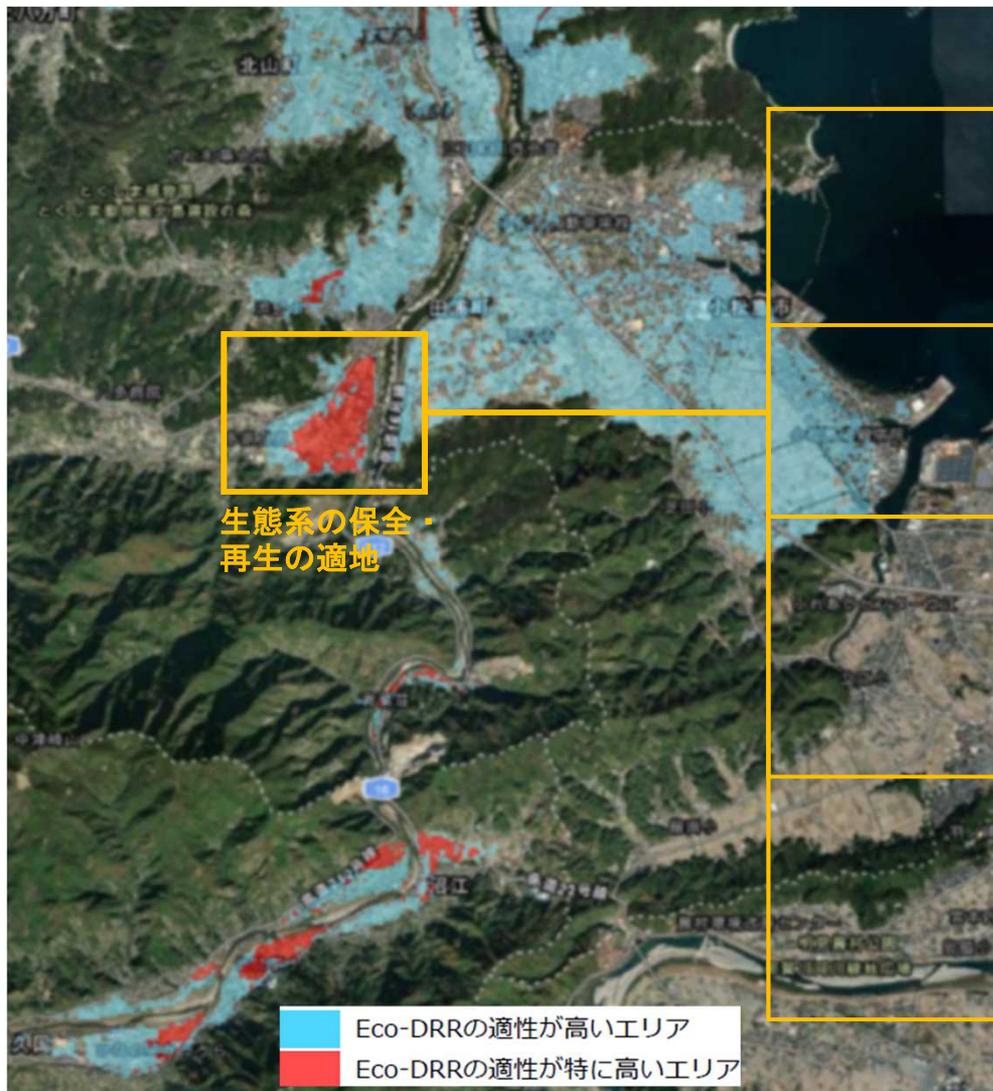


自然生態系を基盤とする防災減災推進 【ポテンシャルマップ事業の概要】

令和4年2月22日
環境省 生物多様性戦略推進室

ポテンシャルマップを活用した施策検討のイメージ

・地形・土壌等を踏まえて抽出した生態系の保全・再生の適地を対象に、現況の土地利用や土地利用に関する規制等を踏まえた施策を検討する。



【湿地・氾濫原】

湿地等として保全・維持されている

今後も保全・維持するための施策を検討

【水田・遊水地】

遊水地や水田として利用されているが、良好な湿地環境が維持されている

今後も保全・維持するための施策を検討

遊水地や水田として利用されており、生物多様性保全機能を向上する余地がある

生物多様性保全機能を向上させるための施策を検討

【耕作放棄地等】

かつては水田として利用されていたが、耕作放棄され乾燥化している

自然再生（湿地化等）により、機能の向上を図る

【住宅等】

宅地等として利用されている

居住誘導等の施策によって、自然的土地利用への展開を図る

※シナリオ検討のイメージを示したものであり、実際の土地利用状況等を反映した評価ではない。

事業の流れ

令和2年度

- ポテンシャルマップの簡易な評価手法の検討
 - ・「TWI」と「洪水浸水想定区域図」による評価
- ポテンシャルマップの地域における作成・活用策検討

令和3年度

- ポテンシャルマップの活用策検討
 - ・対象流域の選定
 - ・個別の流域におけるポテンシャルマップの作成・活用の方向性の整理

- ポテンシャルマップの高度化に関する検討
 - ・広域的なポテンシャルマップの作成に資する情報収集・整理
 - ・様々な生態系の機能を評価するための手法の検討

- ポテンシャルマップの地域における活用策検討
 - ・マップの作成
 - ・活用の方向性の検討
 - ・具体的なEco-DRR施策の検討

- ポテンシャルマップ作成方法の検討
 - ・マップで用いる評価指標の検討
 - ・対象流域における試作・見直し
 - ・マップ作成方法の整理

- 分野横断的な展開に向けた検討
 - ・再生可能エネルギー導入とのトレードオフ検討
 - ・吸収源対策とのシナジー向上の検討
 - ・社会・経済的条件を考慮したマップの検討

令和4年度
本事業のアウトプット

- Eco-DRRの推進に向けた自治体向け手引きの策定（ポテンシャルマップの作成・活用方法の提示）



- 全国規模でのベースマップの提供